

平成30年度 特定非営利活動法人みえきた市民活動センター活動計算書  
第16期(平成30年6月1日～令和元年5月31日)

事業の種類 按分比率	合 計 1	事業費計 0.99	管理部門 0.01
経常収益			
科 目	総合計	事業費計	事務局費等
受取会費	22,000		22,000
きらきら基金助成寄付金	243,719	243,719	
きらきら基金運営寄付金	21,074	21,074	
一般寄附金	491,059	491,059	
助成金	0	0	
委託事業収入①みえNPOネットワークセンタ	145,784	145,784	
委託事業収入 桑名市	513,000	513,000	
自主事業①サンタの行進	0	0	
自主事業収入②カンバッチ	15,100	15,100	
受取利息	11	0	11
その他収入		0	
経常収益合計	1,451,747	1,429,736	22,011
経常費用			
科 目	総合計	事業費計	事務局費等
1 人件費			
給与	0	0	
小計	0	0	
2 その他経費			
通信費	267,017	250,817	16,200
消耗品	32,523	25,972	6,551
印刷費	149,773	149,773	
支払報酬	93,000	93,000	
調査協力金	0		
外注費	604,420	604,420	
荷造運賃	0		
会議費	30,578	30,578	
旅費交通費	46,610	46,610	
諸会費	20,000	20,000	
支払手数料	15,892	1,188	14,704
賃借料	69,120	53,090	16,030
租税公課	0		
きらきら基金助成金	330,800	330,800	
サンタの行進	10,120	10,120	
缶バッチ販売	0		
寄附金	0		
雑費	0		
小計	1,669,853	1,616,368	53,485
経常費用合計	1,669,853	1,616,368	53,485
経常増減額			
非課税事業	-398,880	-398,880	
課税事業	212,248	212,248	
法人管理費	-31,474		-31,474
当期経常増減額	-218,106	-186,632	-31,474
地方税	72,000	72,000	
総計	-290,106	-258,632	-31,474

\*みなし寄附金振替

212,248

\*その他の事業について、今期は実施していない。

平成30年度 貸借対照表  
令和元年5月31日現在

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

科 目・適 用	金 額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	2,086,532		
缶バッチ在庫	4,536		
前払費用			
流動資産合計		2,091,068	
資産合計			2,091,068
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金			
未払費用	1,523		
預り金			
未払法人税	72,000		
流動負債合計		73,523	
負債合計			73,523
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			
繰越一般正味財産	1,449,049		
繰越用途限定寄付金	858,602		
前期繰越正味財産合計額		2,307,651	
当期正味財産			
一般正味財産	-224,099		
当期用途限定寄付金	-66,007		
正味財産増減額		-290,106	
正味財産合計			2,017,545
負債及び正味財産合計額			2,091,068

平成30年度 財産目録  
令和元年5月31日現在

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

科目	金額(単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	84,164		
普通預金第三銀行桑名支店	356,286		
普通預金第三銀行桑名支店	732,812		
普通預金三重銀行桑名支店	105,575		
普通預金三重銀行桑名支店 寄付口座	807,695		
郵便局振替口座	0		
缶バッチ在庫	4,536		
未収入金	0		
前払費用			
流動資産合計		2,091,068	
<b>資産合計</b>			2,091,068
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払法人税			
県民税均等割	22,000		
市民税均等割	50,000		
短期借入金			
未払費用	1,523		
預り金			
流動負債合計		73,523	
<b>負債合計</b>			73,523
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	1,449,049		
前期繰越使途限定寄付金	858,602		
当期一般正味財産	-224,099		
当期使途限定寄付金	-66,007		
正味財産合計		2,017,545	
<b>正味財産合計</b>			2,017,545

これは財産目録である

令和1年5月31日  
特定非営利活動法人みえきた市民活動センター  
理事 小笠原 まき子

## 1. 重要な会計の方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協会)によっています。

### -1 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の掲載について

当会は、市民活動の特徴のひとつである上記提供(いわゆる持ち寄り)によって、活動の大切な部分を支えています。ボランティアな活動は非営利の団体を非営利たらしめる重要な要素のひとつです。

そこで、同基準の重要性の原則に沿って、上記提供を可能な範囲で数値化し、当会の活動での人のうごきとそれを支える財やサービスの存在とを示すために、活動報告書に受入評価益を注記することになります。また、それに対応する受入評価費用も注記して相殺することで、実質的な資金のうごきがないことを示すことにします。

### -2 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の取り扱いについて

十分に「合理的または客観的に算定できる」受入益のみを計算することで、実際に提供された受入評価益額よりもかなり小さくなっていますが、それらについても同基準の慣習的な蓄積が少ないことから、今回は実際の資金のうごきとは別覧を設け、注記という形で示すことにします。また、適用覧だけでは十分に説明できないため、末尾にそれぞれの計算の根拠を添付して提示します。また、事業報告書についても、末尾にこれを補う詳細な報告を添付して提示します。

### -3 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の金額への換算について

営利法人はその活動に必要なさまざまな経費が金額で換算されています。当会も含めて非営利法人の活動規模を比較可能にするため、原則として、営利法人が当会と同様の活動を行った場合に必要となる費用に換算して示すことにします。非営利団体ならこれぐらいだろうという現時点の、つくられた常識は、実際の非営利の活動をおとしめる非常識に低いものであることを示すためでもあります。

### -4 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の種類について

上記の形態で当会に提供されたものは、今回は以下のとおりになります。けれども、これらについて勘案すれば、実際は受入評価益も受入評価費用も、支出科目に対応した種類があるのは自明です。しかし、今回は細かいものについて省くことにします。

ボランティア受入評価益	提供された人件費の額
交通費受入評価益	受入人件費が発生する場所に人が移動する必要な額
物品等受入評価益	提供された物品の額
通信費受入評価益	提供されたインターネット関連サービスの額と、通信に必要な額
施設等受入評価益	提供された地代家賃をリース料に換算した額
サービス受入評価益	提供された人件費に換算できないサービスの額

### -5 無償もしくは著しく低い価格で提供された人件費評価益について

それぞれの役務に必要な時間の算出について、実際に計測可能なものと平均でこれぐらいという推定の数字にもとづくものがあるので、末尾の計算根拠で判断できるよう注を示すことにします。また、受入人件費について、正味の役務時間であることから、業務毎に単価を設定して計算します。

1000円/時間	特に経験を必要とせず、通常の常識の範囲で対応できる業務
1200円/時間	3年ほどの経験を持ついわゆる若手スタッフが行う業務
1500円/時間	10年ほどの経験を持ついわゆる中堅スタッフが行う業務
2000円/時間	十分な経験を持ち、専門的な知識が必要な業務
5000円/時間	十分に専門的な経験と知識を持ち、他の者にかえ難い業務 (弁護士などの相談料の半分として設定した 10000円/時間)

#### -6 理事日当の受入人件費評価益について

特定非営利活動促進法上、理事の2/3以上は無報酬であることが定められています。事実、当会の理事は全員、報酬はありません。しかし、理事からボランティアに提供された役務は、現実の資金の移動を伴わないにもかかわらず、当会においては必要欠くべからざる活動の源泉であることから、理事会への出席なども受入人件費評価益に積極的に計上することにし、同法の精神を具体的な数字で見せていくことにします。

#### -7 使途等が制約された寄付金等について

身近で小さな市民活動団体への応援として少額を助成する「市民活動応援☆きらきら基金」事業を、重要な事業として位置づけて取り組んでいます。その助成原資を同基金事業に使うことを述べ募金をした結果寄付された金額については、その重要性から使途限定の寄付金とし、正味財産の扱いの中で、一般正味財産と区別した別項を設けてこれを表記することにします。

#### -8 委託事業の前受金処理について

当会の二期にまたがる事業では、終了後残額を返済するという条件がついた委託事業の前受金については、正確な当期の財政規模を示すという観点から、当期に使った額を収入経費として計上し、残額は、前受金と負債として処理することとします。

### 2. 重要な会計の方針の変更

重要な会計の方針は、本来、軽々に変えるべきではなく、一定のルールによって継続的に行われることにより、比較可能な説明資料としての意味を持ちます。当会が平成22年度より活動計算書を導入したのは、前項、重要な会計の方針で述べているように、「ボランティアな活動は非営利の団体を非営利たらしめる重要な要素」であり、その部分を数字に置き換えて説明可能な形に表示できることが重要と判断したからです。

しかしながら、今期もまた大きな事業に取り組まざるを得ず、いつまでたっても、残念なことに前項の(1)から(6)に掲げる「無償もしくは著しく低い価格で提供された財やサービスの金額換算」について、十分に時間をかけた対応ができなかったため、本活動計算書においてはこの計上を一時延期し、十分な対応を待ってこれを再評価することとしました。誠に申し訳なく、ステークホルダーのみなさまに謝罪申し上げます。後日の再評価をお待ちください。

#### 3. 事業費・管理費の内訳(別掲)

#### 4. 使途等が制約された寄付金等の内訳(別掲)

#### 5. 借入金の増減内訳(別掲)

3. 事業費・管理費の内訳

事業の種類	資源循環基 盤整備事業	助成基金 会計	他の収益の 無い事業	他の収益のある事業			事業費計	管理部門	合 計
				課税	課税	課税			
課税・非課税	非課税	非課税	非課税	課税	課税	課税		非課税	
按分比率	29%	なし	17%	38%	14%	1%		1%	100%

経常収益									
科 目	資源循環基 盤整備事業	きらきら基金 助成事業	他の収益の 無い事業	桑名市市民 活動センター 運営支援	みえNPOネット ワークセンター 参画支援	缶バッチ販売	事業費計	事務局費等	総合計
受取会費								22,000	22,000
きらきら基金助成寄付金		243,719					243,719		243,719
きらきら基金運営寄付金	10,100	10,974					21,074		21,074
一般寄附金			491,059				491,059		491,059
助成金	0		0				0		0
委託事業収入①みえNPOネットワークセンター			0		145,784		145,784		145,784
委託事業収入 桑名市				513,000			513,000		513,000
自主事業①サンタの行進							0		0
自主事業収入②カンバッチ						15,100	15,100		15,100
受取利息							0	11	11
その他収入							0		
経常収益合計	10,100	254,693	491,059	513,000	145,784	15,100	1,429,736	22,011	1,451,747

経常費用									
科 目	資源循環基 盤整備事業	きらきら基金 助成事業	他の収益の 無い事業	桑名市市民 活動センター 運営支援	みえNPOネット ワークセンター 参画支援	缶バッチ販売	事業費計	事務局費等	総合計
1 人件費									
給与	0						0		0
小計	0						0		0
2 その他経費									
通信費	142,561		15,235	87,768	4,728	525	250,817	16,200	267,017
消耗品	25,627				345		25,972	6,551	32,523
印刷費	121,104		20,097	8,572			149,773		149,773
支払報酬			93,000				93,000		93,000
調査協力金									0
外注費	221,760		70,000	312,660			604,420		604,420
荷造運賃									0
会議費	30,578						30,578		30,578
旅費交通費			23,760		22,850		46,610		46,610
諸会費					20,000		20,000		20,000
支払手数料				1,188			1,188	14,704	15,892
賃借料			50,090		3,000		53,090	16,030	69,120
租税公課									0
きらきら基金助成金		330,800					330,800		330,800
サンタの行進			10,120				10,120		10,120
缶バッチ販売									0
雑費									0
小計	541,630	330,800	282,302	410,188	50,923	525	1,616,368	53,485	1,669,853
経常費用合計	541,630	330,800	282,302	410,188	50,923	525	1,616,368	53,485	1,669,853
経常増減額									
非課税事業	-531,530	-76,107	208,757	102,812	94,861	14,575	-398,880		-398,880
課税事業							212,248		212,248
法人管理費								-31,474	-31,474
当期経常増減額			-398,880			212,248	-186,632	-31,474	-218,106
みなし寄附金振替				212,248		212,248			
所得金額							0		
地方税							72,000		
総計			-186,632			72,000	-258,632	-31,474	-290,106

## 4. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳は以下の通りです。

当会の次期繰越正味財産2,017,545円 ですが、そのうち782,595円 は、下記のとおり使途が限定されています。

したがって、使途が特定されていない一般正味財産は、1,234,950円です。

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
きらきら基金助成原資への使途指定寄付金	722,126	243,719	330,800	635,045	翌期使用予定助成原資
きらきら基金運営資金への使途指定寄付金	57,400	10,100	0	67,500	翌期使用予定運営原資
きらきら基金運営資金への使途指定助成金等	69,076	10,974	0	80,050	翌期使用予定運営原資
合 計	848,602	264,793	330,800	782,595	

## 使途限定寄付金の内訳

ひとつめは、ふつうに助成原資への寄付

ふたつめの、運営資金への寄付は、切手を換金した金額を入れる

みつめは、きらきら基金の団体助成で、寄付投票された金額を助成金扱いで貯めている

## 平成30年度

(平成30年6月1日から平成31年5月31日まで)

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

## 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金				
役員借入金 理事長 郷司房夫	208,489	0	208,489	0
役員借入金 理事長 近藤順子	0	43,550	43,550	0
役員借入金 理事 川戸由起	0	30,000	30,000	0
合 計	208,489	43,550	252,039	0